

# 論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会  
第 23 号  
2013 (平成25) 年1月19日 (土)

かんしゃ きょう い あす きぼう  
感謝して今日を生きることが、明日への希望である

寺子屋・こども論語塾 主宰 新田 修

あけましておめでとうございます。

新しい年がスタートしました。塾生のみんなにとっては、まとめの学期です。自分としっかり向き合い、次へのステップにしてほしいと思います。

今月からはよいよ里仁第四に入ります。主に仁徳(思いやりの心を持って誠実に生きる)や君子(立派な人になる)に関する言葉が多く用いられている篇です。頑張っていきましょう。

さて、最初の言葉はある講演会で曹洞宗大本山 前 永平寺監院で現中央寺の住職・南澤道人老師が話されたものです。

これからの超高齢化社会をどう生きるかについてQOLの大切さを説いていました。Qはクオリティ(質)、Oはof(～の)、Lはライフ(命)です。つまり、人生の質が高くないと長寿も意味がない。何年生きたかという長さよりも、どのような生き方をしているかということの方がはるかに重要である、と。

老師はまた、年を取っても「老いに退くのではなく、老いを始めてほしい。今までやらなかったことをし始める。そうすれば本当の若さが生まれ、物腰が柔らかくなる。今日という一日一日を感謝して生きることが明日への希望である」とも述べていました。

塾生のみんなには、まだまだ先のことのように思えるかも知れませんが、いずれ必ずやってくる「老い」です。冒頭の「感謝して今日を生きる」は「充実した一日を送る」とも置き換えられます。一日が終る時「今日一日は充実していた、と自分で評価できるような一日を過ごすように心掛けなさい」と私は塾生に助言したいのです。新しい年を迎え、自分の目標に向かって努力することを期待しています。

## ★ 塾生紹介 ★

いけだ さわさん 池田 さわさん	<氏名>	ふくもと えいこ 譜久元 栄子さん
千歳市立千歳小学校・2年	<学校名・学年>	無職
体育・図工	<好きな教科>	歴史
てっだ お手伝い	<趣味(好きなこと)>	「書」のお稽古をすること
りょうしん 両親	<尊敬する人>	徳川家康
やさい 野菜	<好きな食べ物>	甘いもの
とくぎ 特技はヴァイオリン	<その他>	補助テキスト「新田先生の独り言」が大好き
さわさんは、宮沢賢治を始め本を読むのが大好きな明るく心の優しい友だち思いの女の子です。大きくなったらお父さんのようなお医者さんになることだそうです。論語も坐禅も楽しいそうです。これからも姉妹仲良く論語塾に通って来て下さいね。	<先生からのコメント>	甘いものを食べお茶を飲みながら、テレビの時代劇を見るのが大好きだそうです。普段は余りあくせくせず、のんびり過ごしている。泰然自若といたところでしょうか。子供達と一緒に大きな声を出して論語を読む快感が何ともいえないそうです。

※ 2月の塾生紹介は、成田 まゆみさんと黒田 玉枝さんを紹介します。